This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

(54) HYDRAULIC DRIVE DEVICE R WORKING VEHICLE

(11) 4-143333 (A) (43) 18.5.19

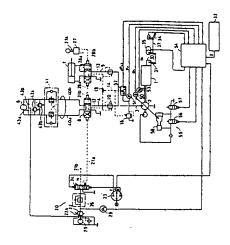
(21) Appl. No. 2-265566 (22) 3.10.1990

(71) HITACHI CONSTR MACH CO LTD (72) AKIRA TATSUMI(1)

(51) Int. Cl⁵. E02F9/22

PURPOSE: To sufficiently supply pressure oil to a motor to prevent cavitation by operating a operation means to reduce the opening of a valve means and select a second target displacement volume larger than a first target displacement volume.

CONSTITUTION: When an operation means 20 is operated to reduce the opening of a valve means 8, a second target displacement volume larger than a first target displacement volume is selected during a prescribed time. Accordingly the quantity of pressure oil flowing in the hydraulic motor 6 for running is sufficiently insured, and cavitation is restrained. Further, when the operation means 20 is operated to reduce the opening of the valve means 8, rotating speed of a prime mover 1 is gradually decreased, and decrease of a discharge quantity of a hydraulic pump 2 is restrained. Hence, sufficient flow of pressure oil is further supplied to the hydraulic motor 6 for running, and cavitation is further effectively restrained.



32: fuel lever, 54: controller

(54) HYDRAULIC CONTROL DEVICE FOR CONSTRUCTION MACHINE

(11) 4-143334 (A)

(43) 18.5.1992 (19) JP

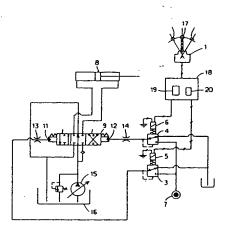
(21) Appl. No. 2-268234 (22) 4.10.1990

(71) YUTANI HEAVY IND LTD (72) SATORU TORII

(51) Int. Cl⁵. E02F9/22,E02F3/43,F15B11/08

PURPOSE: To improve responsibility of a pilot changeover valve by providing an output raiser in a controller, raising an electric signal output value input from an electric joy stick, and acting against electromagnetic proportional pressure reducing valves.

CONSTITUTION: By operating an electric joy stick 1, an electric signal corresponding to an operating quantity is output to a controller 18. The electric signal output value is raised with an output raiser provided in the controller 18, and actuated to electromagnetic proportional pressure reducing valves 3, 4 during a prescribed time. Through this, a command signal is actuated to pilot pressure receiving parts 11, 12 of a pilot changeover valve 9, and a hydraulic actuator 8 is controlled by operation of the pilot changeover valve 9. Hereby, troubles such as defective hunting property or hunting shock by operation of the electric joy stick 1 can be prevented.



(54) DRIVE DEVICE FOR PURIFICATION TYPE INTAKE COVER OF RIVER

(11) 4-143335 (A)

(43) 18.5.1992 (19) JP

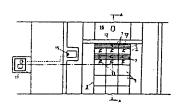
(21) Appl. No. 2-265063 (22) 4.10.1990

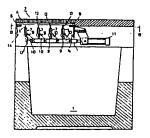
(71) NIHON JIDOU KIKOU K.K. (72) TORU OIGAWA

(51) Int. Cl⁵. E03B3/36,B01D21/02

PURPOSE: To automatically open or close an intake according to water level by rotatably arranging a plurality of movable cover bodies on a frame on the upper face of an intake, and interlocking with a water level sensing device, a cylinder operating device, and the like.

CONSTITUTION: On a square frame 8 arranged on the upper face of an intake 2, a plurality of movable cover bodies 7... formed into rectangles and not passing water are rotatably arranged, and the intake 2 can be opened or closed by rotating them. Usually the intake 2 is opened, but at the rise of water closed to prevent invasion of running water. Further, by interlocking the movable cover bodies 7... with a water level sensing device 15, a hydraulic pump unit 17, a cylinder 11, and the like, it can be automatically opened or closed according to water level.





⑩日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

◎ 公開特許公報(A) 平4-143334

⑤Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)5月18日

E 02 F 9/22 3/43 F 15 B 11/08 E U A

9022-2D 9022-2D 9026-3H

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全5頁)

❷発明の名称

建設機械の油圧制御装置

②特 願 平2-268234

20出 願 平 2 (1990)10月 4 日

⑩発 明 者 鳥

鳥 居

悟

広島県広島市安佐南区大町東2丁目5-1

勿出 願 人 油谷重工株式会社

広島県広島市安佐南区祇園 3 丁目12番 4 号

明 粗 :

1. 発明の名称

建設機械の油圧制御装置

2. 特許請求の範囲

(2)特許請求の範囲第1項記載の建設機械の油圧

制御装置において、電気ジョイスティックより出力される出力信号をある状態から他の状態にシフトさせた場合、そのシフト量に応じた指令信号をコントローラより電磁比例減圧弁に対して出力するようにしたことを特徴とする建設機械の抽圧制御装置。

3. 発明の詳細な説明

産業上の利用分野

この発明は、主として油圧ショベルなど建設機械に装備した各種油圧アクチュエータ制御用の油圧制御装置に関する。

従来の技術

第5図は、従来技術の油圧制御装置を示す要部 回路図である。図において、1は電気ジョイスティック、2はコントローラ、3及び4はそれぞれ 電磁比例核圧弁、5及び6は電磁比例核圧弁3及 び4のそれぞれソレノイド、7はパイロット圧 圧源、8は油圧アクチュエータ、9は油圧アクチュエータ、9は油圧アクチュニータ、10投弁、10及び 11はパイロット切換弁9のそれぞれパイロット

特閒平4-143334 (2)

任受任部、13及び14はそれぞれ絞り部、15 はメインポンプ、18は油タンクである。

次に、従来技術の油圧制御装置を第5図につい て述べる。電気ジョイスティック1の操作レバー 17を中立位置よりイ位置方向又は中位置方向に 操作することにより、その操作量に応じて電気信 号がコントローラ2に出力される。コントローラ 2 では上記電気信号にもとづいて判断し、ソレノ イド5又は8に対して電気信号を出力する。ソレ ノイド5又は8は通電するので、電磁比例減圧弁 3 又は 4 は作動する。 パイロット圧圧力級7 から のパイロット圧は、電磁比例減圧弁3又は4を介 してパイロット圧受圧部11又は12に作用する。 バイロット切換弁8は、ハ位置方向又は二位置方 向に切換作動する。メインポンプ15からのメイ ンポンプ圧油は、パイロット切換弁8のハ位置又 は二位置を経て油圧アクチュエータに供給される。 第6図は、電気ジョイスティック1から出力さ れる電気信号の出力値と、コントローラ2から出 力される電気信号の出力値との関係を示す図表で

ある。この第6図のように、電気ジョイスティック 1 からコントローラ 2 に出力される電気信号の出力値に比例して、コントローラ 2 からは電磁の 例級圧弁 3 又は 4 に対し電気信号が出力される。 たとえば電気ジョイスティック 1 からの電気信号 の出力がA: であるとき、コントローラ 2 から出力される電気信号の出力は B: である。

第7 図は、電気ジョイスティック 1 を操作したときの時間と、電気ジョイスティック 1 及びを取りまれるの 2 の関係をおける 3 の関係をおける 3 のである。 たとえば第6 図に おける 3 の は 3 の で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 3 で 4 で 5 で 5 で 7 図のようなステップ波形となる。

この発明が解決しようとする課題

電気ジョイスティックを操作することによりコントローラを介して電磁比例減圧弁を作動せしめ、その電磁比例減圧弁より導出されるパイロット圧を抽圧アクチュエータ制御用パイロット切換弁に

作用させるようにしているパイロットを正しているパイロットを正しているパートなりののでは、からないのでは、からないのでは、からないのでは、からないのでは、からないのでは、からないのでは、からないのがない。 本ののがないのでは、ないないないのがない。 本ののがないのがない。 本ののがないのがない。 本ののがないののがないのがない。 本ののがないののがないのがない。 本ののがないのでは、本ののがないのがない。 本ののがないののがない。 本ののがないののがない。 本ののがないのでは、本ののがないのでは、本ののがない。

この発明は上記の課題を解決し、パイロットで要任部に対して設けられていた。 おいい はいい ないがん ロット 性受 圧 部に 通 い ない か か か か か ない が イロット 管路 の が イロット 性 受 圧 部に 通 じ る パイロット 管路 の パイロット で 路 の パイロット 世 路 で と な に 対 す る な に と を 目 的 と す る。

課題を解決するための手段

上記の課題を解決するために講じたこの発明の

手段は、

- (i)イ、コントローラに出力上昇器を設け、
- D. 電気ジョイスティックより出力される出力信号をある状態から他の状態にシフトさせた場合、そのシフト量に応じた指令信号をコントローラより電磁比例減圧弁に対して出力するようにした。

作用

(1)イ、電気ジョイスティックを操作すると、その電気ジョイスティックから出力される電気信号はコントローラに入力され、その出力が出力上昇器にて上昇される。

特別平4-143334(3)

ロ・上記イ項にて出力上昇された電気信号を、コントローラにより電話に弁に対し所能圧 の間はしたけれる地上ので、電話に対して、電話に出力は上記コンリのでは、 弁からの出力に比例して、パイロット切換弁のの出力に比例に作用する。パイロット切換 イロット圧受圧部に作用する。くり動き、そのと は指定の出力に見合った油圧にバランスすると ころまでストロークを行う。

のシフト量に応じた指令信号をコントローラ 1 8 より電磁比例該圧弁 3 又は 4 に対して出力するように構成した。

次に、この発明にかかる油圧制御装置の作用機 能について述べる。電気ジョイスティック1の操 作レバー17を操作すると、その電気ジョイステ ィック1から出力される電気信号はコントローラ 18に入力され、その出力が出力上昇器19にて 上界される。この出力上昇された電気信号を、コ ントローラ18より電磁比例核圧弁3又は4に対 し所定の瞬時間はだけ作用させるので、電磁比例 滅圧弁3又は4から出力される油圧出力は上記っ ントローラ18からの出力に比例して、パイロッ ト切換弁3のパイロット圧受圧部11又は12に 作用する。第2図は、この発明の袖圧制御装置に おける電気ジョイスティック1を操作したときの 時間と、電気ジョイスティック1からの出力A及 びコントローラ18からの出力Bとの関係を示す 図表である。第2図のようにコントローラ18か らの出力Bは、瞬時間tだけ出力が上昇される。

寒 施 例

以下、この発明の実施例を図面に基づいて詳細に説明する。第1図は、この発明にかかる抽圧制御装置を示す要都回路図である。図において、従来技術と同一構成要素を使用するものに対しては同符号を付す。18はコントローラ18に設けられた出力上昇器、20は電気信号用のシフト状態検出器である。

次に第4図は、電気ジョイスティック1からの電気信号の出力をAェよりA・2にシフトさせたときコントローラ18からの電気信号の出力がBaよりB・2にシフトされた状態を示す図表である。第4図のようにコントローラ18から出力する電気信号を少しだけシフトさせた場合、あるいは運

特開平4-143334 (4)

転者の手の揺れなどで電気ジョイスティック1の 操作レパー17が動いた場合に、出力上昇器18 をそなえたコントローラ18では、操作のインチ ンク性不良やハンチングショックなどをおこすこ とがある。このようなトラブルの発生を防止する ために、電気ジョイスティック1より出力される 出力信号をある状態から他の状態にシフトさせた 場合、そのシフト量に応じた指令信号をコントロ ーラ18より電磁比例該圧弁3又は4に対して出 力する。それにより、上記操作のインチング性不 良やハンチングショックなどのトラブルを防止す ることができる。

発明の効果

電気ジョイスティックを操作することによりコ ントローラを介して電磁比例減圧弁を作動せしめ、 その電磁比例該圧弁より導出されるパイロット圧 を抽圧アクチュエータ制御用パイロット切換弁に 作用させるようにしているパイロット圧回路では、 パイロット切換弁内スプールの安定性を確保する ために、パイロット切換弁のパイロット圧受圧部

力信号をある状態から他の状態にシフトさせた場 合、そのシフト量に応じた指令信号をコントロー **ラより電磁比例減圧弁に対して出力するようにし** た。それにより、電気ジョイスティック操作のイ

4. 図面の簡単な説明

ラブルを防止することができる。

第1図はこの発明にかかる柚圧制御装置を示す 要部回路図、第2図はこの発明における電気ジョ イスティックを操作したときの時間と出力との関 係を示す図表、第3図はこの発明における電気ジ ョイスティックを操作したときの時間とスプール ストロークとの関係を示す図表、第4図は電気ジ ョイスティック及びコントローラからの出力をシ フトさせた状態を示す図表、第5図は従来技術の 油圧制御装置を示す要部回路図、第8図は電気ジ ョイスティック及びコントローラからの出力を示 す図表、第7図は従来技術における電気ジョイス ティックを操作したときの時間と出力との関係を 示す図表である。

ンチング性不良やハンチングショックなまどのト

のポート付近に絞り部を設けている。そのために 上記パイロット圧回路の管路抵抗が大で、電気ジ イスティックを操作したときパイロット切換弁 の応答性が悪かった。特に寒冷期には作動油の粘 度がたかく、油圧ショベルなど建設機械の運転操 作に支障をもたらしていた。

しかしこの発明にかかる油圧制御装置では、コ ントローラに質気ジョイスティックからの電気信 母が入力されたときコントローラでは上記電気信 号にもとづき出力上昇器にて電気信号出力値を上 昇せしめ、その上昇された電気信号をコントロー ラより電磁比例減圧弁に対し所定の時間だけ作用 せしめるようにした。それによりパイロット切換 弁のパイロット圧受圧部に対して設けられている 絞り部をそなえた状態の場合、あるいは上記絞り 部は設けられていないがパイロット弁よりパイロ ット圧受圧部に通じるパイロット管路の管路抵抗 が大きい場合に、パイロット切換弁のパイロット 圧受圧部に対する応答性を速くすることができる。

また、電気ジョイスティックより出力される出

1 -----電気ジョイスティック 2, 18 > > - 5 3. 4 ----電磁比例減圧弁

11,12…パイロット圧受圧部

13,14…校り部

20 -----シット状態検出器

12 Ł

特許出願人 抽谷重工株式会社

特閒平 4-143334 (6)

